

速 報 版

平成30年10月1日

平成30年 9月30日～10月1日  
台風第24号による揖斐川流域等の出水状況  
(第1報)



新水門川排水機場の排水状況（10月1日7時30分頃）

国土交通省中部地方整備局  
木曾川上流河川事務所

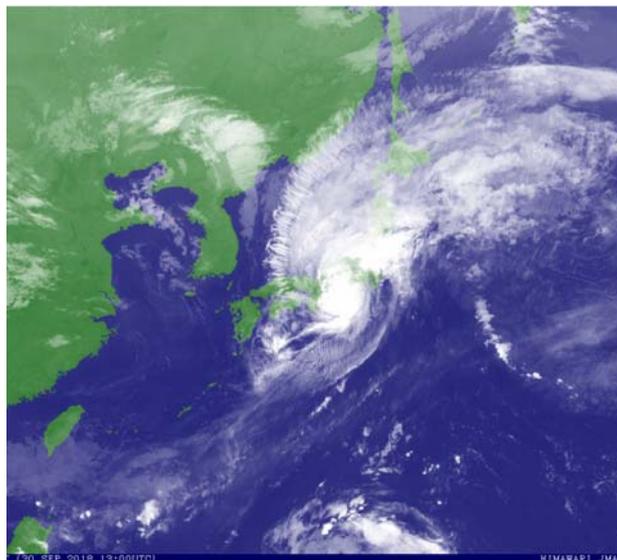
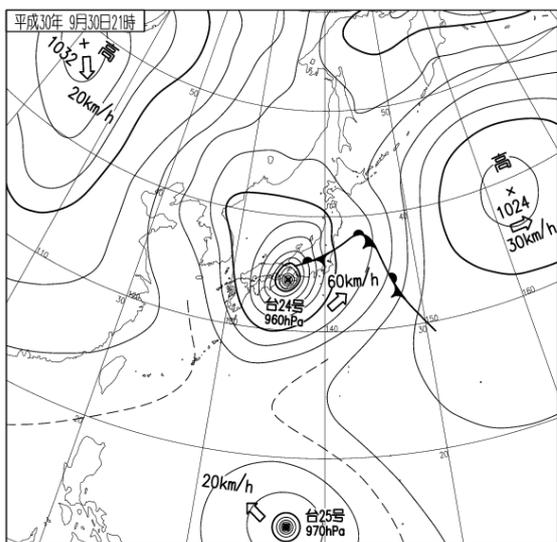
注) この資料は速報として取り急ぎまとめたもので、  
後日一部訂正や追加をすることがあります。

# ◆気象状況

平成30年9月4日に25年ぶりに非常に強い勢力を維持したまま日本に上陸した台風第21号に続き、同年9月30日には、台風第24号も「非常に強い」勢力のまま上陸しました。

非常に強い台風が1年に2回上陸したのは、上陸時の風の強さの統計を取り始めた平成3年以降初めてのことでした。

9月29日の降り始めからの降水量（10月1日10時時点）は、美東観測所（揖斐郡揖斐川町）で200mm、杉原観測所（揖斐郡揖斐川町）で201mm、関ヶ原観測所（不破郡関ヶ原町）で225mmを記録しました。



上陸時の気圧	960hpa
台風の速さ	60km/h
岐阜市の最大風速	29.9m/s

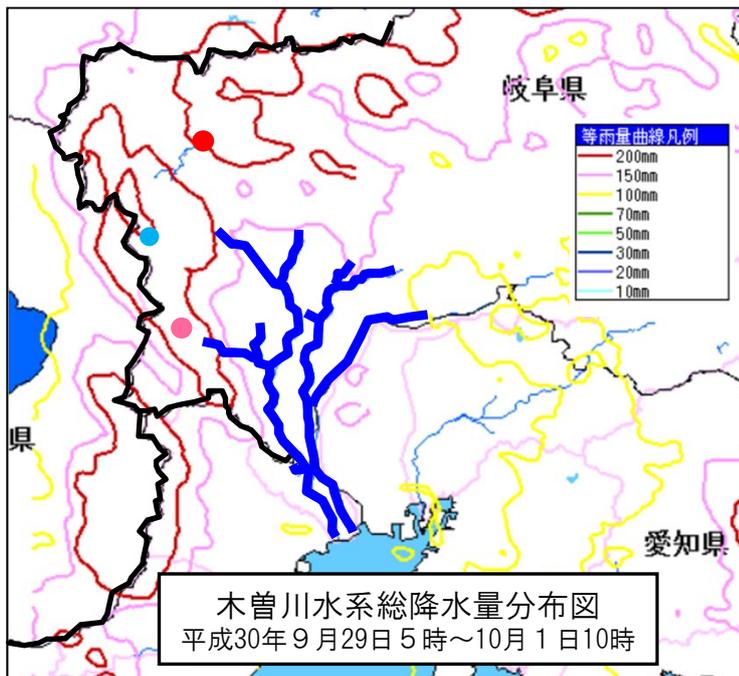
9月30日21時00分 天気図  
【出典：気象庁ウェブサイト】

9月30日22時00分 気象衛星  
【出典：気象庁ウェブサイト】

## 主要な地点の降水量

河川名	雨量観測所	総雨量 (mm)	時間最大 (mm/h)
いび 揖斐川	● 美東	200	25
	● 杉原	201	36
まきた 牧田川	● 関ヶ原	225	51

観測値は速報値  
(9月29日5時～10月1日10時)

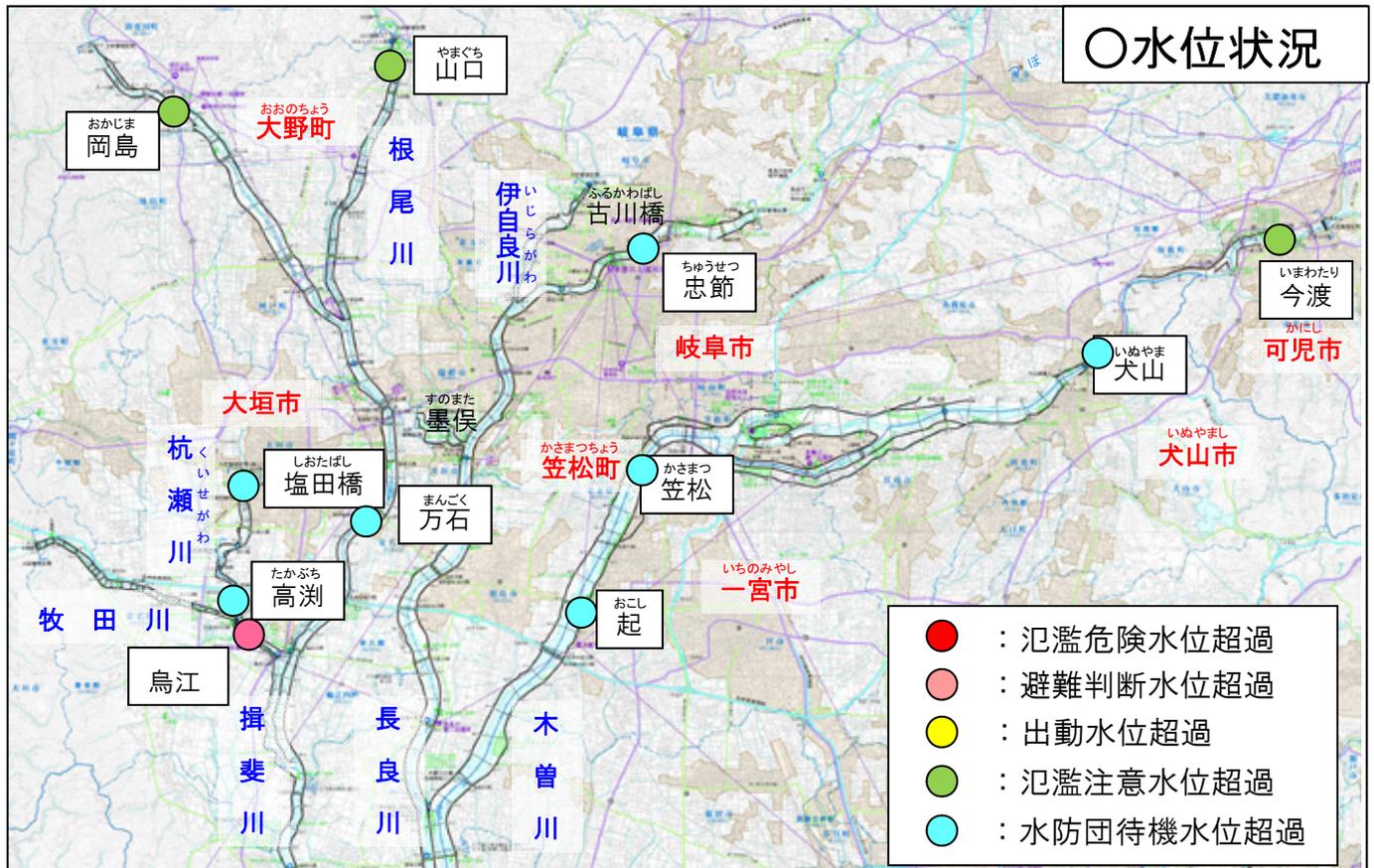


木曽川水系総降水量分布図  
平成30年9月29日5時～10月1日10時

# ◆木曾川・揖斐川・根尾川・牧田川の状況

木曾川上流管内では、下表の4観測所で氾濫注意水位を超過し、牧田川の烏江観測所では、避難判断水位を超過しました。

直轄管理区間における氾濫被害、堤防等の河川管理施設への被災は、ありませんでした。



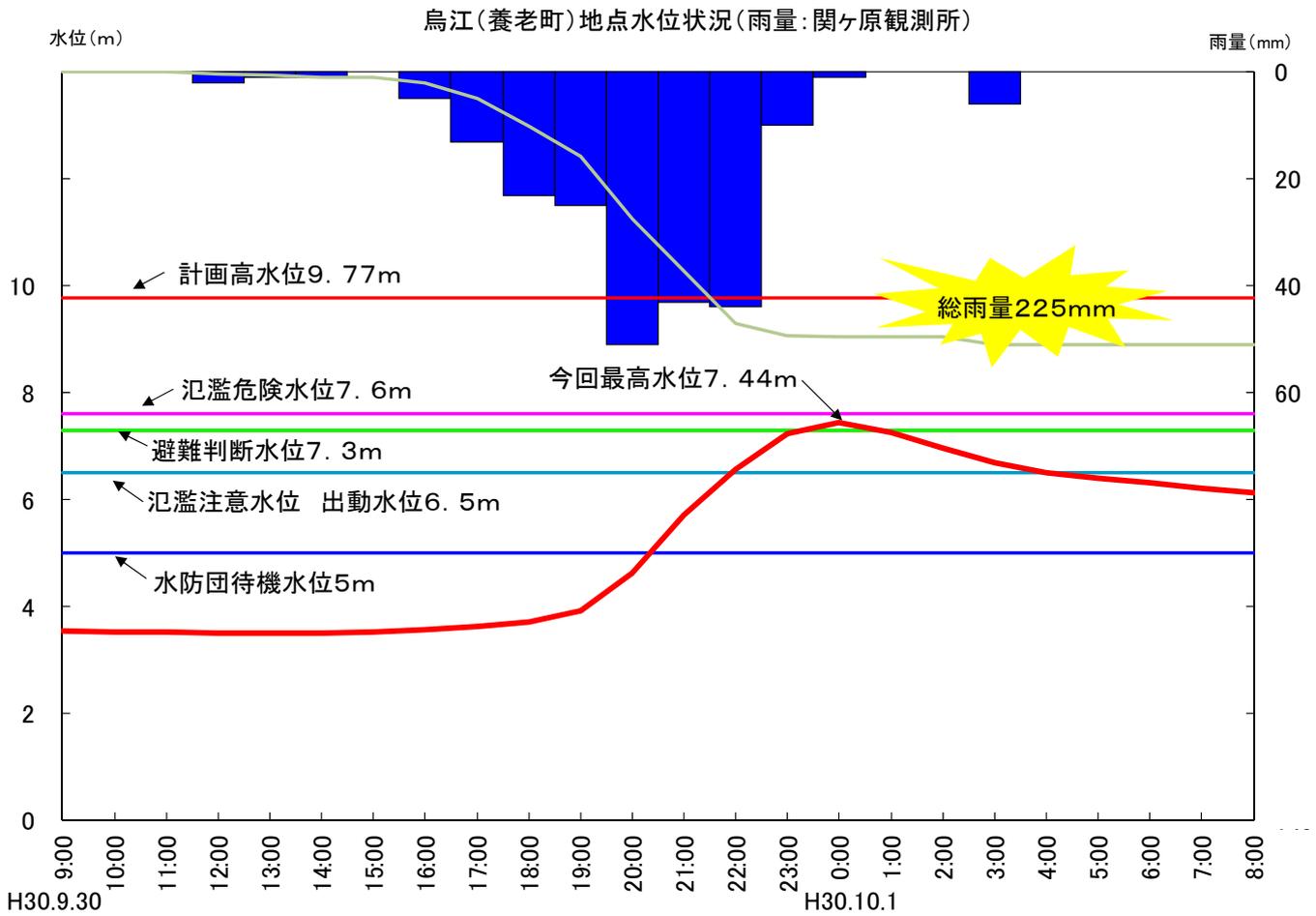
〈氾濫注意水位を超過した観測所〉 (単位：m)

河川名	観測所名	今回※1 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	出動水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
木曾川	いまわたり 今渡	10/1 6:00 <b>5.79</b>	4.00	5.50 <b>5.79</b>	11.10	11.10	11.50	12.09
揖斐川	おかじま 岡島	9/30 23:50 <b>1.33</b>	0.50	1.30 <b>1.33</b>	2.40	3.40	4.10	5.33
根尾川	やまぐち 山口	10/1 1:10 <b>2.67</b>	1.40	2.20 <b>2.67</b>	3.50	3.50	3.90	5.33
牧田川	からすえ 烏江	10/1 0:00 <b>7.44</b>	5.00	6.50	7.30	7.30 <b>7.44</b>	7.60	9.77

※1 今回最高水位は速報値(10分単位) 水位の値は量水標の読み値



【牧田川】岐阜県養老郡養老町（烏江観測所）で、避難判断水位を超過



牧田川の出水状況 (10月1日6時30分頃) 烏江橋付近 (7.2k)

## ◆木曽川上流河川事務所による支援

○養老町の要請により排水ポンプ車・照明車を派遣し、  
いっかいち五日市川の内水を、揖斐川支川牧田川へ排除しました。

(排水ポンプ車・照明車の派遣)

- 養老町高田地先 たかだ
- 排水ポンプ車1台(30m<sup>3</sup>/min)、照明車1台、職員・作業員等 6名
- 排水実施日時 10/1 0時20分頃～2時20分頃
- 実稼働時間 約2時間 (約3,600m<sup>3</sup>排水)



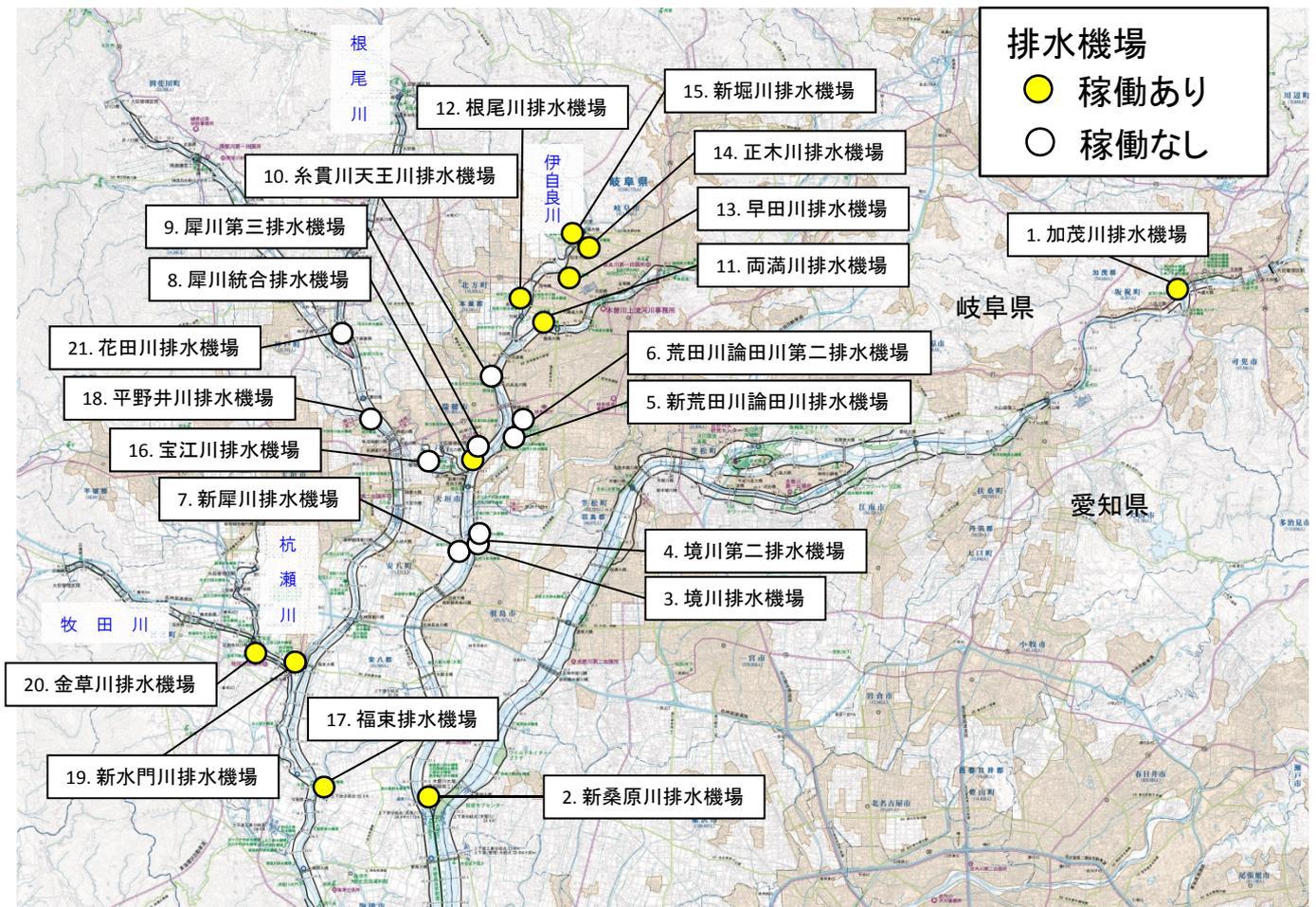
10月1日 照明車及び排水ポンプ車稼働状況

## ◆排水機場の稼働状況

木曾川上流河川事務所が管理する21排水機場のうち、半数の11排水機場を稼働させました。（全ポンプ68台中28台が稼働）

これらの排水機場により、名古屋ドームの容量の約2.2倍に相当する約381万m<sup>3</sup>の内水を排水しました。

### 【位置図】



# 排水機場稼働報告 (9月30日 15:00~10月1日 19:00)

第1報

10月1日19:00現在

No.	河川名	排水機場名	主なポンプの稼働時間(h:min)							総排水量 (m <sup>3</sup> )
			1号	2号	3号	4号	5号	6号	7号	
1	木曾川	加茂川排水機場	00:20	00:20	00:10	00:50	00:50			56,000
2	長良川	新桑原川排水機場	03:40	04:00						228,000
3	長良川	境川排水機場	-	-	-	-	-			-
4	長良川	境川第二排水機場	-	-	-	-				-
5	長良川	新荒田川論田川排水機場	-	-						-
6	長良川	荒田川論田川第二排水機場	-	-						-
7	長良川	新犀川排水機場	-	-						-
8	長良川	犀川統合排水機場	-		-	08:20				294,000
9	長良川	犀川第三排水機場	-	-	-	-	-			-
10	長良川	糸貫川天王川排水機場	-	-	-	-	-	-	-	-
11	長良川	両満川排水機場	00:40	00:20	01:10					42,000
12	伊自良川	根尾川排水機場	00:40	-						14,000
13	伊自良川	早田川排水機場	01:20	00:50	-	-				50,000
14	伊自良川	正木川排水機場	00:50	-	00:40					22,000
15	伊自良川	新堀川排水機場	02:30	02:20	02:20	03:10				225,000
16	犀川	宝江川排水機場	-	-						-
17	揖斐川	福束排水機場	16:40	12:50	05:40	-				664,000
18	揖斐川	平野井川排水機場	-							-
19	牧田川	新水門川排水機場	09:30	12:00	09:00	19:50				1,500,000
20	牧田川	金草川排水機場	18:30	04:40						715,000
21	根尾川	花田川排水機場	-	-						-

総排水量 3,810,000m<sup>3</sup>

排水機場稼働施設数  
→21機場中11機場稼働



名古屋ドーム約2.2個分!!

(名古屋ドームの容積は170万m<sup>3</sup>)

## ◆予警報等の発表状況

○4河川4観測所より、延べ6回※の水防警報と、4河川4観測所より、延べ6回※の洪水予報・水位到達情報を発表しました。

※解除を除く

### 水防警報

河川名	観測所名	準備	出動	情報	解除
揖斐川	岡島	①10/1 0:00	—	—	②10/1 0:30
	根尾川	①10/1 0:30	—	—	②10/1 3:30
	牧田川	①9/30 22:10	②9/30 23:30	③10/1 1:10	④10/1 5:10
木曽川	今渡	①10/1 4:50	—	—	②10/1 7:40

### 洪水予報・水位到達情報

河川名	観測所名	注意情報			解除
揖斐川	岡島	①10/1 0:00 氾濫注意	—	—	②10/1 0:30 解除
	根尾川	①10/1 0:30 氾濫注意	—	—	②10/1 3:30 解除
	牧田川	①9/30 22:20 氾濫注意	②9/30 23:30 氾濫警戒	③10/1 1:20 氾濫注意	④10/1 5:10 解除
木曽川	今渡	①10/1 4:50 氾濫注意	—	—	②10/1 7:40 解除

※○数字は発令番号

# ◆徳山ダム・横山ダム連携操作による効果

## 徳山ダムと横山ダムの連携操作により万石地点の水位を約0.5m低下

徳山ダム・横山ダムの連携した防災操作の実施により、両ダムがない場合と比較して、揖斐川の水位は、大垣市万石地点（河口から40.6km）で約0.5m低下したものと推定されます。

なお、万石地点では、ダムが無かった場合には氾濫注意水位（T.P. 9.0m）を超えていた可能性があります。



横山ダム放流状況



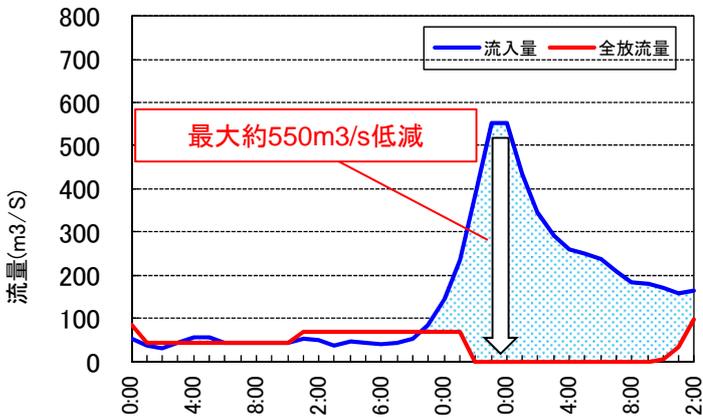
万石地点（河口から40.6km）



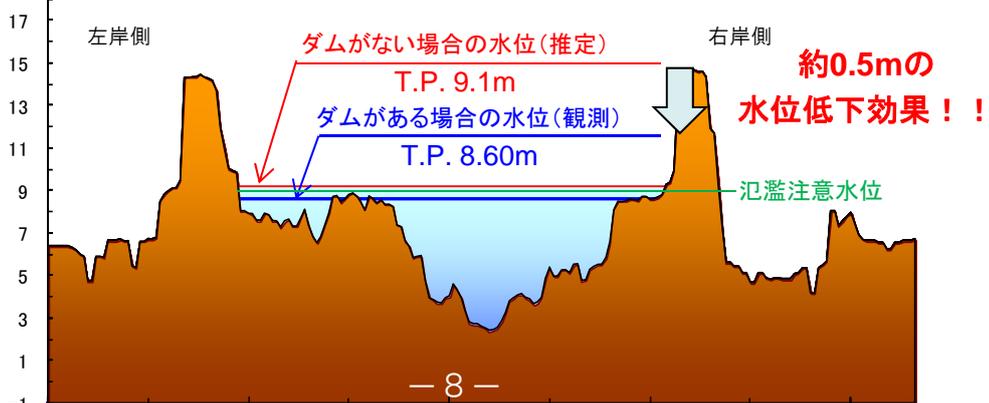
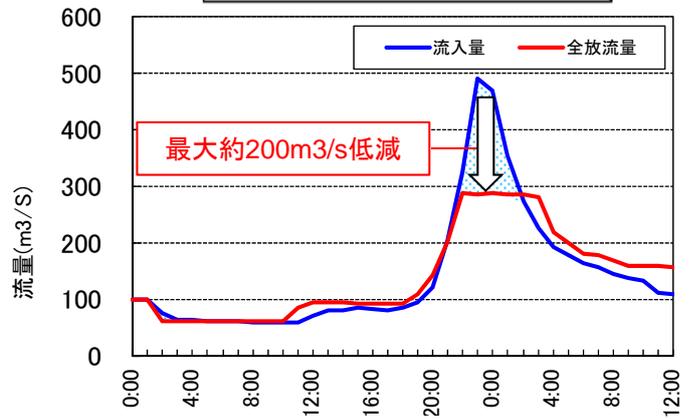
### 徳山ダム・横山ダム連携による洪水調節

※記載の水位・ダム諸量は速報値であり、今後変更の可能性があります。

徳山ダム



横山ダム



※川の下流を望んだ断面

# ◆<sup>まきた</sup>牧田川の河道拡幅による効果

**牧田川の河道拡幅により、<sup>からすえ</sup>鳥江地点水位を約0.9m低下。氾濫危険水位超過を回避。**

牧田川においては、平成2年9月出水による被害を受けて、平成12年までに川幅を広げる河道拡幅工事等を実施しました。

工事実施前と比較して、牧田川の水位は、<sup>ようろう からすえ</sup>養老町鳥江地点（揖斐川合流点から7.2km）で約0.9m低下したと推定されます。

仮に河道拡幅工事を実施していなかった場合、鳥江地点水位は約8.3mと試算され、氾濫危険水位を超過し、夜間に避難勧告が発令されていた可能性があります。



＜事業前＞  
（平成2年）

＜平成2年9月出水の状況＞

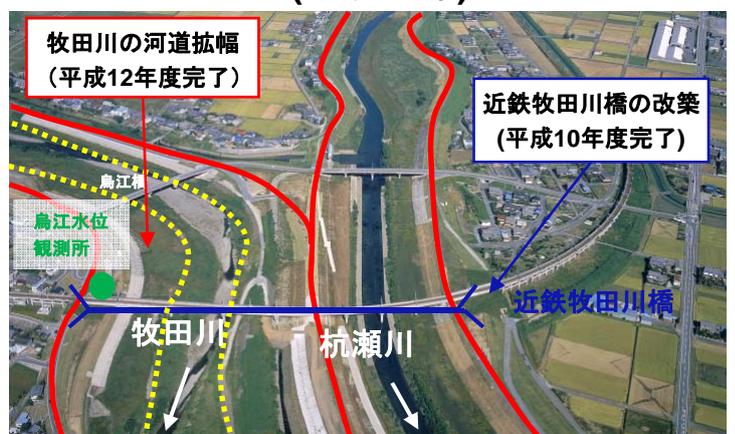


牧田川と杭瀬川の背割堤が決壊

＜平成30年台風第24号出水の状況＞



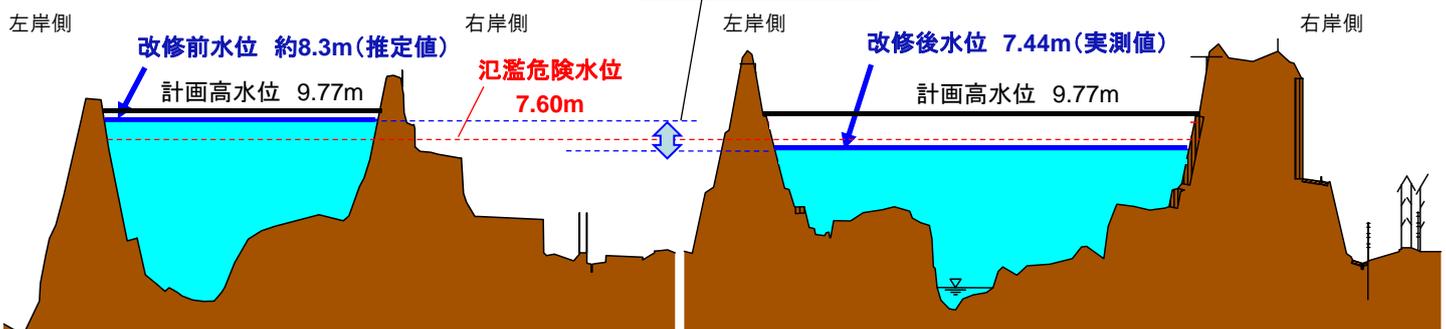
＜事業後＞  
（平成17年）



＜河道拡幅前＞  
（H2測量）

**約0.9mの  
水位低下効果**

＜河道拡幅後＞  
（H26測量）



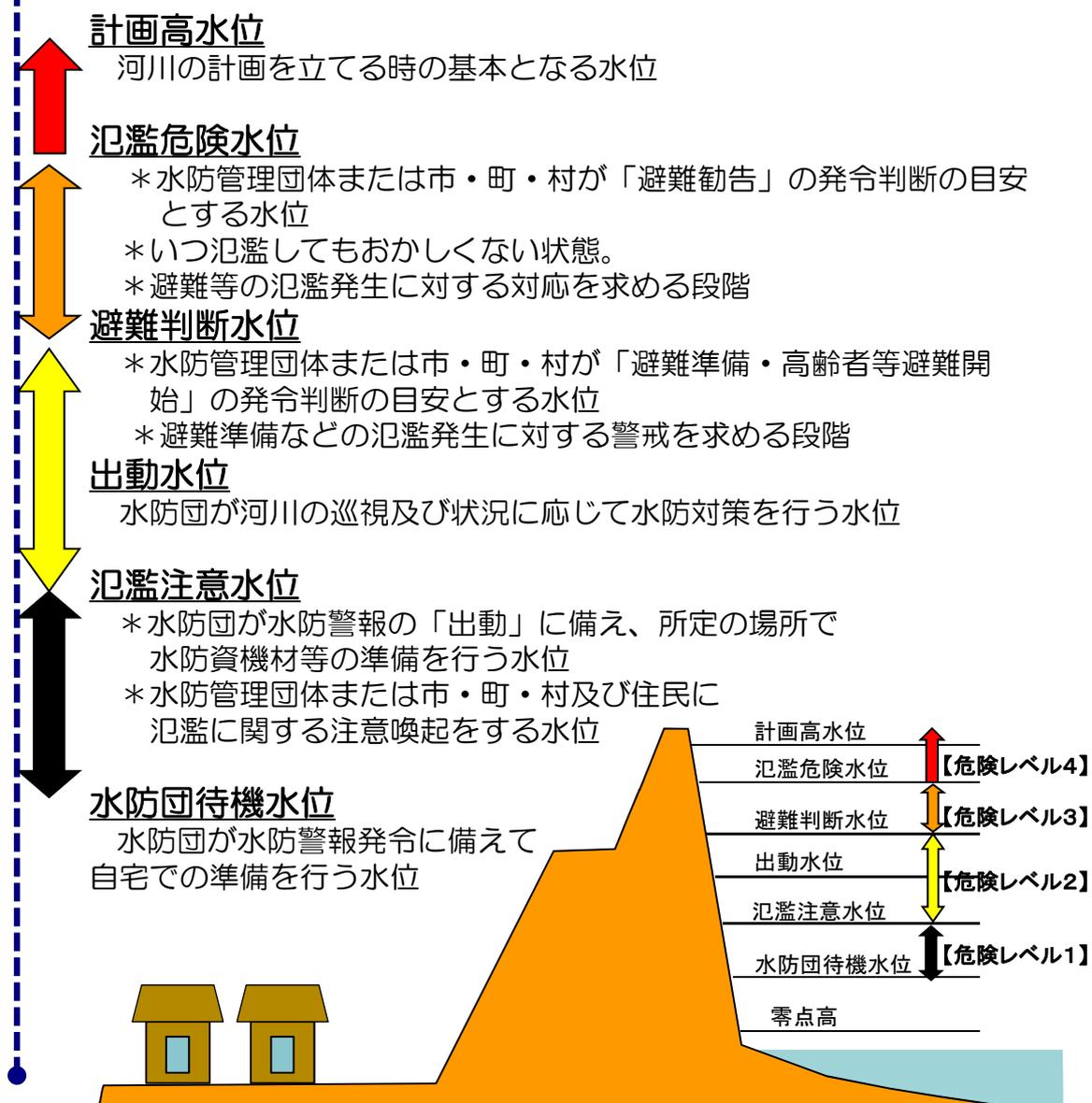
※記載の数値等は速報値を含むため、今後の調査で変わる可能性があります。

# ＝用語説明＝

参 考

「河川水位観測所」の水位情報により洪水の危険度や避難判断の目安がわかります。

- 河川の水位は観測場所毎に決めた基準高さ[＝零点（ゼロ点）]からの高さで表しています。
- 水位の高さによっていくつかの設定水位が定められており、その水位を超えた段階での対応が決められています。



国土交通省中部地方整備局

木曾川上流河川事務所 調査課

〒500-8801 岐阜市忠節町5丁目1番地

TEL (058) 251-1125

FAX (058) 251-1150

URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisojyo/>

H30.10.2 13:00時点